

社会福祉援助入門講座

～福祉の職場で働きはじめた方・働きつづけたい方のために～

《主催》京都市洛西ふれあいの里保養研修センター 《協賛》京都市社会福祉施設連絡協議会

【プログラムのねらい】

- ☆社会福祉の仕事の基本を理解し、やりがいをもって働き続けるための基礎を学びます！
- ☆日々の援助や自身のこれまでを振り返る機会とします！

【プログラムの特徴】

- ☆社会福祉の様々な分野・職種の方々と交流を図る機会にもなります！

【日程】 A日程 平成24年 6月 12日(火)・ 16日(土) 9:30～16:30(2日間)

*9～10月に同内容のB日程を実施する予定です。

【会場】 洛西ふれあいの里保養研修センター(ふれあい会館) 研修室1 (1階)

* 阪急桂駅付近より送迎バスを配車いたします(9:00発)。

定員 20名(先着順)ですので、ご希望の方は裏面申込書にて、お早めにお申し込みください。

* 会場及び送迎バス発着場は、別紙案内図または各会場ホームページで必ず事前にご確認ください。会場ホームページ [京都ふれあい会館](#) [検索](#)

【内容】 講義・演習 (受付) 9:10～ (昼休憩予定) 12:30～13:30

1 日 目	<p>社会福祉援助の基本と福祉職員の心構え</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 社会福祉って何ですか？ 2 近年の社会福祉の動向について 3 専門職って何ですか？ 4 あなたは、この仕事に就くことで何を得ようとしているのですか？ 5 イギリスの職員研修より～利用者の立場になることの重要性～ 6 パーンアウトに気をつけて <p>講師 花園大学社会福祉学部 教授 福富 昌城 氏</p>
2 日 目	<p>対人援助の基本姿勢～利用者や家族に「かかわり続ける」ために～</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 価値があってはじめて成立する「相談援助活動」・・・「価値」ということ 2 「価値」の実践を可能にするために 3 日常生活を支援するということ 4 生活支援のためのコミュニケーション・面接の技法 5 援助者としての自分に働きかけること（「自己覚知」の意味） 6 利用者を「理解する」ということ 7 利用者「かかわり続ける」ということ・・・かかわり続ける意味とは？ <p>講師 同志社大学社会学部 教授 空閑 浩人 氏</p>

【対象・定員】京都市内社会福祉施設・団体の新任職員(職務経験が概ね2年未満の方) **40名** (先着順)

* 新任職員以外の方でも、研修の趣旨をご理解いただき、内容に関心のある方は受講可能です。

【申し込み】下記の受講申込書をFAXでお送りください。**締め切り：5月29日(火)**

- *折り返し「仮受講決定通知書」をFAXまたはE-Mailにてお送りします。
- 申し込みから1週間以内に「仮受講決定通知書」が届かない場合はご連絡ください。
- *定員に空きがある場合は締め切り後も募集しています。お問い合わせください。

＜申込み・問合せ先＞洛西ふれあいの里保養研修センター(ふれあい会館) (事業部 社会福祉研修担当)
 TEL075-333-4653/FAX075-333-4664/E-Mail: kenshu@kcsw.jp
 *「京・福祉の研修情報ネット」ホームページ ([みやこけんしゅう](#) [検索](#)) からもお申し込みができます。研修情報メールマガジンもご登録ください！

【受講料】 8,000円 (2日間)

「仮受講決定通知書」に記載の振込先にお振り込みください。 **締め切り：5月30日(水)**

【昼食】各自で予めご用意ください

(館内にレストランはありますが、近隣にコンビニ等はございません)

研修を受講して(平成23年度受講者アンケートより)

- ・利用者により添うことの大切さがわかりました。一方向からではなく、さまざまな視点をもった支援をしていきたいと思えます。
- ・目の前の業務をこなすことに必死になりがちです。立ち止まって考えること、習慣的にできるようにしたいです。
- ・いろんな職種の方々の意見をきくことによって自分だけでは考えつけないような視点を学ぶことができ、視野が広がった。
- ・“関わり続けること”を考えさせられました。「対応に困らないためには？」と考えがちでしたが、背景・原因に注目するよう心がけたいです。

社会福祉援助入門講座 (A日程) 受講申込書

*正確にご記入ください

受講者氏名	ふりがな	職 種	資 格	福祉職員 経験年数	現所属 経験年数
	男 女 年齢 () 歳代			年 ヶ月	年 ヶ月
送迎バス(定員20名、先着順) 利用する ・ 利用しない (必ずいずれかに○)					
事前アンケート (必ずお答えください!)		今回の研修内容に関して、深く学びたいことは何ですか。 前頁の【内容】欄をご覧ください、 <u>具体的</u> にご記入ください。			
法人名		施設名			
TEL		FAX			
経理 ご担当者名		(経験年数・年齢等は参考におききするものですので、 おおよそで結構です)			

- * 上記のことは、本センターの資料及び研修の参考にするためにお聞きするものです。
- * ご記入いただいた事項は、本センターの事業以外に使用することはありません。

送付先： 3 3 3 — 4 6 6 4 (ふれあい会館 FAX)